

第1回 施設部会 会議報告

日 時:令和7年2月20日(木)

16時30分～17時30分

場 所:川岸小学校 ふれあい会議室

○次 第

- 1.開会
2. 自己紹介
- 3.部会の役割と会議の進め方について
4. 施設整備スケジュール、仮設校舎について
5. 意見交換
6. 閉会

○意見交換での概要

【仮設校舎について】

- ・仮設校舎の間の昇降口や通学等に関して、岡谷西部中の正門前の道路は上から降りてくる際に見通しが悪く心配なため、子どもたちの見守りなどが必要。
- ・既存校舎から仮設校舎への引っ越し期間が非常に短いことが心配。学校の職員だけでなく、引っ越し業者や教育委員会職員の派遣をお願いしたい。
- ・子どもたちの遊び場が少ない印象がある。仮設グラウンドのほかに、岡谷西部中の第二体育館についても小学生が使えるように使用日などのルールを作る必要がある。

【郷土資料室の資料について】

- ・歴史的に貴重な物品が残されているため、整理する際には地域にも声をかけていただきたい。また、整理する量にも限りがある。
- ・岡谷西部中の空き教室なども活用できないか。あわせて、社会教育のための資料等して公民館などでの保管も考えていただきたい。

○次回の部会での検討事項

- ・岡谷西部中学校前道路の安全対策について

○他部会にお願いすること

- ・岡谷西部中体育館使用の時間割の作成

○次回の日程について

- ・令和7年4月中 開催予定

第1回施設部

R7.2.20

【意見交換で出された内容】

1	質問等	仮設校舎から運動場へ移動する際の子どもたちと工事車両の交錯を心配する。
	回答	第2、3期の工事期間は基本的に子どもたちと工事車両の交錯はないと考える。
2	質問	資料室にある物品の移動先はどこか。歴史的に貴重な物品が残されているため、整理する量にも限りがある。
	回答	工事期間中は体育館に物品を一時的に保管することを検討している。 改修後の校舎は、現在の校舎と比べてコンパクトになるため、地域の方にもご協力いただき、物品の精査をお願いしたい。
3	質問	工事期間中、川岸小学校の体育館は岡谷西部中学校の体育館を供用することになるか。
	回答	岡谷西部中の体育館を供用することになる。学校デザイン部会にて体育館使用の時間割を作成していく。
4	質問	子どもたちの遊び場が少ない印象。例えば、第2体育館の工事期間をずらし第3工事にすることはできないか。
	回答	教室棟西の解体工事が必要となるため、渡り廊下でつながっている第2体育館の工期をずらすことは難しい。仮設校舎の県道側にも小さいスペースがある。また、岡谷西部中の体育館を小学生も使用できるよう検討している。
5	質問	川岸小学校プールの運用はどのようになるか。
	回答	令和7年度は通常どおり使用予定。令和8年度は1～4年生は市民プールの利用を検討。5、6年生は学校と相談する中で、岡谷西部中学校のプールを利用する方向で検討。
6	質問	学校給食施設は仮設校舎にできるか
	回答	仮設校舎期間中は既存の給食室を使用するため、仮設校舎内には給食室を設けない。接続施設棟の共同給食室が完成したところで小中の給食室をそれぞれ解体する予定。川岸学園開校時は1つの給食室となる。
7	質問	仮設校舎の間の昇降口や通学等に関して、岡谷西部中学校正門前の道路は見通しが悪く少々危険である。中学生も危険なシーンがあるため、小学生の登下校を心配する。 教職員の見守りとなると勤務時間外の対応も必要となるため、どのように対策をされるか。
	回答	子どもたちの安全は大切な点である。この会等で安全対策についても検討していきたい。
8	質問	仮設校舎を建てる際の安全対策。ごみ捨て時に工事車両と交錯することが心配される。
	回答	登下校の時間は工事車両の出入りがないよう配慮したり、仮囲いやゲートを取り付けて安全性を高めたい。
9	質問	給食搬入業者が出入りすることがあるため、給食用の車両に影響がでないよう配慮いただきたい。
	回答	工事車両以外の車両の行き来についても配慮させていただく。
10	質問	グラウンドについて100m走の走り抜ける余剰のスペースが足りないのではないかと。土砂災害マップの危険ゾーンに含まれている箇所でもあり、心配している。
	回答	グラウンドは100mに加えて、走り抜ける余剰分も含めてある。西部中の体育の先生にも現場を見ていただき、了承済。レッドゾーンについては、県においてレッドゾーンの解消に向けた対策工事を令和9年度以降実施してもらえよう調整を進めている。
11	質問	体育館の備品一時置き場の行き来はできるか。
	回答	常時出入りすることはできなくなるが、あらかじめ業者に話をしておけば出入りすることは可能。基本的には取り出せないと考えていた方がよい。
12	質問	既存校舎から仮設校舎への引っ越し期間が非常に短いことが懸念される。 学校の職員も引っ越しを行うが、引っ越し業者や教育委員会職員の派遣をお願いしたい。また、引っ越し期間については余裕があると大変ありがたい。
	回答	来年度の引っ越し用の予算を計上してあるが、想定外のケースが出た場合には対応させていただく。学校の先生方だけでなく、教育委員会でも引っ越し作業の手伝いをさせていただく。
13	質問	川岸小地区の児童生徒数が少なくなっているため、岡谷西部中学校の空き教室もあるのではないかと。空き教室へ歴史的資料を保管することはできないか。社会教育のための物品として公民館などでの保管も考えていただきたい。
	回答	まずは、地元の方に物品について精査いただきたいので、その機会を別途設けさせていただく。